

児童朝会 校長の話 5月10日

保健委員会の皆さんが、明日、ハンカチやティッシュを持ってきているか、爪をきちんと切っているか調べるそうです。そこで爪について調べてみました。

まず、爪はどのくらいの速さで伸びるのでしょうか。大人で1日に0.1mm伸びるそうです。10日で1mm、1ヶ月で3~4mm伸びます。この写真の指の爪は2mmくらい伸びているところです。そろそろ切らないといけませんね。およそ2~3週間に1度爪を切るとよいです。



人の爪は平たい爪で扁爪と言います。サルやチンパンジーも扁爪です。動物によっていろいろな爪の形をしています。肉食動物は獲物を捕って生活するので爪が武器になります。そのために鋭い爪をしています。鉤爪と言います。

この写真は、何の動物の爪だと思えますか。

これはフクロウです。フクロウはネズミなどの小動物を捕って食べるのでこのように尖っています。





そして、ヒツジやウマ、ウシなどの草食動物の爪は蹄と言います。重たい体を支え、地面をしっかり蹴って走れるようになっています。この写真はウマの蹄です。

ところで、人の爪は何のためにあるのでしょうか。手の指の爪は、細かい物をつかむためです。そして指の先を保護して守ってくれています。また、足の爪は体を安定して支え、歩くときに指先に力が入るようにしています。皆さんが毎日鉛筆をしっかり握って字を描けるのも爪があるからですね。

なぜ爪は伸びたら切らなくてはならないのでしょうか。この後、保健委員会の皆さんが発表してください。よく話を聞いて、爪をきちんと切るようにしましょう。そしてハンカチ、ティッシュを持ち、健康に過ごせるようにしましょう。